時事新報

第八百八十二號　明治十八年二月三日　火曜日

日曜日休刊

驛遞局認可

叙任

○明治十八年一月卅一日
栃木縣大書記官　内務權少書記官正七位　川合鋼三

時事報報

ふうと公使來ル

朝鮮京城駐箚米國特派全權公使らしあす、ふーち、ふうと將軍ハ彼同會社ノ汽船ちべっと號ニ搭シ去ル一日ヲ以テ長崎ヨリ横濱ニ入港シタリ將軍ハ米國かりはるにや州ノ人ニシテ一昨年ノ春マダハ南米智利國ヲるばらいそ府在留米國領事タリシガ同年三月中現任ニ轉シ四月ノ初、桑港發、同十九日横濱着、暫時日本ニ滞留ノ上、五月十四日ヲ以テ朝鮮國ノ京城ニ入ラレタリ是ニ前一年即チ明治十五年七月朝鮮ニ大院君ノ乱アリ、乱ノ正ニ闌ナルニ當リ支那政府ハ突然ニモ兵力ヲ以テ朝鮮ニ迫リ國王ノ生父大院君ヲ拘致シ去リ尋テ又朝鮮爲中國所屬之邦ト主張シ故ナク兵ヲ内地ニ派遣シ甚シキハ内政ヲ指圖スル等傍若無人ノ振舞ヲナシテ其屬邦論ヲ實ニセントセシモノ、如シ是ニ於テ天下始メテ朝鮮ノ獨立ヲ疑ヒ是ヨリ先キ英獨二國ハ朝鮮ト修好ノ條約ヲ結バントシタルニ支那ガ屬邦論ヲ主張スルヲ聞キ遽疑逡巡、暫時其條約ヲ見合ハスルヲ爲リ明治九年ノ日韓條約ニテ日本ガ朝鮮ヲ獨立視シ僅キタルニモ拘ハラズ支那ノ擧動ヲ傍觀シタル外國人等ハ皆ナ其疑團ヲ釋クニ苦シミ朝鮮ノ獨立ハ殆ンド風前ノ燈ニ異ナラザリシガ沈石ハ米國、義俠ノ國ナリ、何カハ以テ猶保スベキ我ガ爲ス所是レ觀ヨト云ハスバカリニテ其尚ニ現ハレ朝鮮ニ向テ修好通商ノ條約ヲ結ビ首尾ヨク之ヲ批准シテ其獨立國タルヲ認メ斯クテふうと將軍ヲ京城ニ派遣シ支那ノ屬邦論ヲ破テ朝鮮非中國所屬之邦トノ大義ヲ天下ニ表白シタルモノ、如シ、左レバ當時我輩ハ米國ノ義擧ヲ評論シテ虎穴ニ入テ虎兒ヲ救フノ類ナリト稱言シタリシガふうと公使入韓ノ後ハ能ク米國ノ富ヲ體シテ敢テ或ハ僻恐スルヲナク朝鮮人ナシテ米國ノ文化ト義俠トヲ慕ハシタルヲハ内外人ノ共ニ公認スル所ナリ、特ニ去年十二月京城事變ノ際、我商民支那兵ノ毒手ニ罹ルモノ少ナカラザルニ及ンデ公使ニハ支那人ノ横暴スルアランヲモ憚ラズ本多某ノ妻孥ヲ救助ノ下ニ救フテ丁寧懇切ニモ之ヲ仁川マデ護送シタルガ如キ、其感當ノ米國公使タル公ノ實格ニ出ヅルト一米國人タル私ノ深信ニ出ヅルトニ論ナク我々日本國人ハ其志意ノ厚ク且ツ深キニ感セザルヲ得ザルナリ斯カル急難ノ場合ニ臨ミ朝鮮人ニモアレ日本人ニモアレ將ハトアレバ敢テ之ヲ救護スベシトノ勇義俠ヲ存スルガ如キ有様アルニ至テハ身ニ武職ヲ帶ビタルふうと將軍、ハ暗レノ樣ナリト云ハザルヲ得ザルナリ

我輩曾テ云ヘルコアリ一國ノ政府ハ其國民ヲ代表シ外交官ハ其政府ヲ代表スルモノナリト故ニ外交官ガ他國ノ政府又ハ人民ニ對シテ施ス所ノモノハ一百一行一擧一動悉皆國ノ利害ニ關係セザルハナシ、即チ其言論ノ寛猛、擧動ノ怯勇ハ外交官彼レ自身ノ寛猛怯勇ヲ評スルノ標準タルノミナラズ其外交官ノ代表スル政府ノ價ヲ評シ又其政府ノ代表スル國民ノ價ヲ評スルノ標準ト爲ルコアル可シ當幕府ノ時ニ我國駐箚ノ英國公使ハるさふぁるど・あるこっくト云ヒ米國公使ハたをんせんと。はるりすト云ヒ兩公使ノ主義常ニ同カラズ當時攘夷論ノ盛ナル時代ニテ或ル時浮浪ノ士ナル者ガ英國公使館タル江戸高輪ノ東禪寺ヲ襲擊シタルトキニ英國公使ハ大ニ狼狽シテ直ニ國旗ヲ撤シテ我國ヲ去ント迄ニ申シ出シ同僚タル米國公使ハ毫然トシテ動カズ浮浪ノ攘夷家恐ルベキニ足ラズ之ヲ恐レテ狼狽スルハ畢竟英國公使ノ怯懦ノミ我等ハ我公使館タル麻布ノ善福寺中ニ安眠安食スルニ異ナラズトテ其催促ヲ謝絶シタレバ當時日本人ノ公論ニテ英米兩國ノ人柄ヲ評スルニモ動モスレバ兩國ノ外交官タル公使ノ擧動ニ由テ其寛猛勇怯ヲ斷スルノ風アリタリトノ次第ハ當ニ我時事新報ニモ記載シタルコアリ漫然タル江湖ノ人口ニ某國人ハ勇ナリ怯ナリ深切ナリ薄情ナリ抔ト評スル其評ハ何レヨリ生スルヤト尋ルニ外交官ノ言行樂動其一原因ト爲ルコ少ナカラザルガ如シ左レバ彼ノ朝鮮事變ノ際ふうと公使ノ所置ノ如キ我々日本人ノ獨リ之ヲ賞嘆スルノミナラズ必アル他ノ朝鮮人中ニモ亦同樣ノ感ヲ抱クモノアル可シ而シテ此感實ノ聲ハ曾米國ノ政府人民ニ反映スルモノナレバふうと公使ノ如キハ其職務責任ニ對シテ毫モ恥ル所ナキモノト云フ可シ

今ヤふうと公使ニハ一時暇取ヲ得テ我國ニ來ラレタリ我々日本人ハ成ル可キ丈ケノ敬禮ヲ表シ成ル可キ丈ケノ歓待ヲ爲サヤル可ラズ試ニ去年ノ朝鮮事變ニ於テ米國ト日本ト地ヲ異ヘシメ日本公使ガ難難ノ米國婦女ヲ救ヒ丁寧懇切ニ之ヲ全ウシテ米國官吏ニ引渡シタルコアリト假定シ又其公使ガ何樣カノ序ヲ以テ米國ニ渡航スルコアリタリト假定セシニ彼ノ禮讓ヲ重ンズル米國人ハ當サニ如何ガ之ヲ待ツベキヤ到ル處帽ヲ脱シ歓呼シテ之ヲ迎フルコナラン米國人ノ我ヲ待ツ果シテ如此ナリトスレバ我ノ米國人ヲ待ツ獨リ如此ナル能ハザルカ聞クガ如キンバ横濱港民ハ義キニ一言ヲ米國大統領ニ贈リ以テふうと公使ガ京城事變中本多某ノ妻孥ヲ救ヒタルコヲ謝シタリト蓋シ亦文明國民禮讓ノ一端ナランカ、憲フニ今度ふうと公使ノ來着ニ就テハ我政府ニ於テモ亦自カラ之ニ好待スルノ道アル可シ我々敢テ鋪俎スルヲ好マズト雖モ唯日本國ニ於ケル資格ニ於テ愛ニ公使ノ來着ヲ機會トシテ一言其厚誼ヲ鳴謝スルモノナリ

雜報

○行幸行啓　聖上には來る六日午後一時赤坂仮皇居御出門にて富士見町の山階宮邸へ行幸、又皇太后宮幷に皇后宮には同七日午後一時同邸へ行啓あらせらるゝ旨昨二日仰出されたり

○謁見及拜謁　獨逸國特命全權公使ル、コント、ド、ブンホフ氏はメクレンブルグ、シュエリン國大公より我陛下へ進呈の勳章車呈のため昨日午前十一時參内謁見仰付られ又客年來扶桑艦乘組にて清國へ派遣しある中艦隊司令官樋村海軍少將及び士官二十名は今般歸朝あ付間時に參内拜謁仰付られる

○轉官の噂　今度陸軍は將官中より海軍へ轉官ある者二名ある由是は海軍將官少きがためなりとの噂なり

○北垣京都府知事　曩て上京中ある北垣京都府知事い御用濟ゆ付昨二日午前十時新橋發の汽車にて出發、横濱解纜の玄海丸に搭し歸任したり

○佛公使の招待　我國駐在の佛國公使サンキウヰッ氏い昨二日各參議幷に貴顯方の令息令孃を永田町なる同公使館に招待して遊戯の催ふしを爲したる由

○春季撃閧　本年の春季陸軍撃閧は今二月下旬頃より執行そる都合れよし

○陸海軍對敵運動會　近々陸海軍の對敵運動會を催ふもとの事い既ゆ前號に記載せしが尚其模樣と聞くお海軍にては駿州清水港ゆ本營と据て東京灣を攻撃するを陸軍にてい觀音崎、猿島れ砲臺に據て防戦そる手筈なり右に付去月卅一日東京鎮臺の高井參謀少佐及木村歩兵大尉ゆい右場所見聞のため該地へ出張したり尤も東京鎮臺にてい歩兵第一第三聯隊が正兵とあり騎、砲、工兵い繰備隊ゆ属し海軍にてい中艦隊に属する軍艦數艘を以て攻戦隊に編そる筈ありと

○射的會　近衛士官の人々い今三日戸山學校構内の射的場にて射的會を催ふす由なり

○鑿井器試驗　青山の東京鎮台工兵作業場に於て第一工兵方面ゆは今三日より一週間を期し軍用鑿井器れ實地試驗と執行そると云へり

○水交社開社式　兼て紙上ゆ記せし如く昨二日午後二時より芝公園地に新築せし海軍水交社の開社式を執行し同所の玄關前に旭旗と錨の附たる一丈四面の大旗を飾り同時刻ゆい社長有栖川三品親王の御來臨ありて祝辭を述べられ次に副社長川村海軍卿答詞を演し夫より會員一同立食の饗宴を開ひ大臣參議文武官三百餘名の人數ゆて頗る盛會ありしと

○非職　陸軍々馬局附の和田騎兵中尉には此程非職仰付ゆられたり

○片山達平氏　農商務省農務局報告課長片山少書記官い同課長の任を解き更に農務局事務を命せられたり

○年金給與　東京府士族元監査局川大太郎、同府士族元巡査堀本信義の二氏い滿十年以上勤續の廉を以て年金三十圓給與そる旨去月三十一日警視廳に於て孰も達せられたり

○公使歸國　前支那公使黎庶昌氏は昨二日午前十時新橋發の汽車にて東京と出發し午后二時横濱解纜の玄海丸に搭し上海へ向ひ歸國の途に就たり

○見本注文　皇后宮ゆ今度新に製造する金鎖箱ゆ右見本を一昨日宮内省へ送付あらせられたり

○瓦斯引入　北白川宮邸の瓦斯引入工事は最早全く竣工し右は昨二日より引渡したり

○華族方の倶樂部　華族方の倶樂部の人々が今度同族會堂を建築ゆ付目下鳩首中ゆ付ては建築位置諮問會といふを開き諮問ありたり

○飛信郵便規則　飛信郵便規則の改正ゆ付昨今ゆ付ては全國郵便局へ本日より通達を取調べし箇條を以て出張ゆ付ては

○學舎建築　芝區内ゆ學舎を建築へ此度學舎を建築ゆ付ては

○女生徒入學　青山女學校ゆ入校を許すの定ゆ付ては子も志願次第にて入校ゆ付ては徒い學習院の生徒ゆ付ては

○米國博覽會開場　米國博覽會は去る十六日を以て開場ゆ付ては

○コンゴー會議　ルドルフソン氏の演説ゆ付ては領アーサー氏の許ゆ付ては差遣ゆ付ては

○阿非利加の各地　阿非利加の各地ゆ付ては後是等れ地方に於ては

○獨逸政府　獨逸政府の間に紛議を生ゆ付ては

○各國の政策　各國の政策を生ゆ付ては

○會議　會議を開き先ず第一に關する問題を議ゆ付ては

○伯林會議　伯林會議に關する問題を議ゆ付ては

○伯林會議　伯林會議たるに佛國が之を紹介狀を送り各國へ

○伯林會議　伯林會議と全權委員を任定ゆ付ては

○伯林會議　伯林會議月十五日を以て伯林會議を開き式を擧行したり當日ゆ付ては

○伯林會議　伯林會議式を擧行したり當日ゆ付ては

○伯林會議　伯林會議義、西班牙、北米合衆國、葡萄牙、露西亞、瑞典諾威及び其補官と獨國大使ゆ付ては

○伯林會議　伯林會議スマーク公は總員中ゆ付ては

○伯林會議　伯林會議一伯れ動議ゆ付ては

○伯林會議　伯林會議議を開くの趣意ゆ付ては

○伯林會議　伯林會議員メーレット氏が

○伯林會議　伯林會議尋て同月十八日を以て

○伯林會議　伯林會議スマーク公の臨席ゆ付ては

○伯林會議　伯林會議伯が代りて議長席ゆ付ては

○伯林會議　伯林會議米國の委員ゆ付ては

○伯林會議　伯林會議獨逸政府より提出ゆ付ては